

シルバー連合

おおいた

No.
19

平成22年度重点事項

- シルバー人材センター事業活性化計画の達成
- 企画提案方式による事業の推進
- 公益社団法人移行認可申請に関する情報収集の提供
- 安全・適正就業推進事業の推進
- シルバー事業普及啓発活動の展開



社団法人 大分県シルバー人材センター連合会

〒870-0026 大分市金池町一丁目1番1号 大交セントラルビル 5階

TEL 097-540-6313 FAX 097-540-6315

大分の国宝シリーズ④

宇佐神宮（宇佐市）

全国に約4万ある八幡神の総本宮として有名な宇佐神宮。725年に創建され、六郷満山文化の発展に多大な影響を与えたといわれている。

「八幡造」と呼ばれる貴重な代表建造物の本殿（国宝）をはじめ、神橋、呉橋、宝物殿など、歴史的・文化的な建築物が見どころ。広大な境内は、春にはソメイヨシノ、夏には蓮の花が咲き誇り、四季折々の風情を楽しむことができる。



もくじ

- 3 平成22年度 シニアワークプログラム事業講習一覧
- 4 平成22年度 シニア就業支援事業
- 5 経理指導、各種会議等
- 6 連合会実施の企画提案方式事業
- 8 KYT研修、安全パトロール
- 9 安全就業標語・エッセイ入選作品
- 10 安全就業エッセイ
- 12 特集 豊肥地域シルバー安全就業推進大会
- 14 広報活動、要請行動
- 15 編集後記
- 16 平成22年度 会員名簿

平成22年度 シニアワークプログラム事業 講習一覽

種別	講習番号	講習名	実施地域	実施開始日	実施終了日	受講者数	修了者数	合面参加数	就職・就業数	就職就業率
長期	44001	ホームヘルパー養成研修(2級課程)	大分	2010/06/09	2010/08/16	41	41	41	31	75.6%
長期	44002	ホームヘルパー養成研修(2級課程)	宇佐	2010/07/06	2010/09/21	30	30	30	22	73.3%
長期	44003	ホームヘルパー養成研修(2級課程)	豊後大野	2010/09/24	2010/12/07	19	19	19	2	10.5%
長期	44004	ホームヘルパー養成研修(2級課程)	佐伯	2010/09/07	2010/11/15	19	19	19	5	26.3%
長期	44005	ホームヘルパー養成研修(2級課程)	中津	2010/11/01	2011/01/27	17				
長期	44006	警備業務講習	大分	2010/08/17	2010/08/31	21	20	20	16	80.0%
長期	44007	警備業務講習	中津	2011/01/18	2011/02/03					
長期	44008	警備業務講習	別府	2010/09/01	2010/09/15	9	6	6	2	33.3%
長期	44009	警備業務講習	大分	2010/12/01	2010/12/15	18	16	16	5	31.3%
長期	44010	剪定技能講習	大分	2010/07/01	2010/11/09	32	28		20	71.4%
長期	44011	多能工化技術講習	大分	2010/09/27	2010/10/26	39	39		35	89.7%
長期	44012	手芸・縫製講習	大分	2011/01/11	2011/01/25					
長期	44013	造園講習	別府	2010/09/27	2010/10/07	23	20		5	25.0%
長期	44014	造園講習	別府	2011/02/15	2011/02/23					
長期	44015	造園業務講習	宇佐	2010/05/12	2010/05/25	22	22		22	100.0%
長期	44016	農作業管理講習	宇佐	2010/09/06	2010/12/14	30	30		21	70.0%
長期	44017	子育て支援・高齢者家事援助講習	宇佐	2010/10/12	2010/10/29	29	29		18	62.1%
長期	44018	生活支援者養成講習	中津	2010/10/25	2010/11/09	10	10		6	60.0%
長期	44019	剪定・園芸講習	豊後大野	2010/06/08	2011/02/16	30				
短期	44101	農園・園芸基礎講習	由布	2010/11/09	2010/11/19	15	15		7	46.7%
短期	44102	パソコン基礎・応用講習	由布	2010/10/01	2010/11/02	18	18		4	22.2%
短期	44103	剪定講習	国東	2010/11/15	2010/11/19	14	13		12	92.3%
短期	44104	園芸講習	中津	2010/10/06	2010/10/13	10	10		3	30.0%
短期	44105	パソコン講習	日田	2011/01/17	2011/01/21					
短期	44106	剪定講習	臼杵	2010/10/04	2010/10/14	56	45		26	57.8%
短期	44107	剪定技能講習	佐伯	2011/01/31	2011/02/04					
短期	44108	パソコン基礎講習	宇佐	2010/06/25	2010/07/17	21	21		6	28.6%
短期	44109	手工芸技能者養成講習	宇佐	2010/12/15	2010/12/22	20	20		10	50.0%
短期	44110	メンテナンス講習	豊後高田	2011/01/15	2011/01/21					
短期	44111	草刈り・チェーンソー作業講習	豊後大野	2010/05/17	2010/08/10	15	15		13	86.7%
短期	44112	刃物研磨講習	豊後大野	2010/09/16	2010/12/08	26	26		8	30.8%
合 計						584	512	151	299	58.4%



区分	計画数		受講実績数		修了実績数		就職・就業状況
	講習回数	定員数	講習回数	受講者数	講習回数	修了者数	
長期	19	560	16	389	14	329	210
短期	12	160	9	195	9	183	89
合計	31	720	25	584	23	512	299

12月末現在 58%

平成22年度 シニア就業支援事業

「就業支援講座」を開催しました。

「就業支援講座」を9月に佐伯市で、10月に大分市において、12月には宇佐市で開催しました。

- 9月1日に佐伯市の保健福祉総合センター「和楽」において、45名参加のもと、講師に佐伯市高齢福祉課 課長補佐の浜野清子氏を迎え、就業支援講座を開催しました。
- 10月27日には、大分市グリーンカルチャーセンターにおいて、37名参加のもと、大分市中央保健センターの保健師 安部由美氏を迎え、就業支援講座を開催しました。
- 12月8日は、宇佐市勤労者総合福祉センター（さんさん館）において、38名参加のもと、講師に栄養士の梅木禮子氏を迎え、就業支援講座を開催しました。



3講座ともに、同じテーマとして「高齢者の健康管理等について」と題して、ご講演を頂きました。

- ①健康の三拍子⇒快食、快便、快眠
- ②健康チェック⇒鏡を見る（顔色）、便を見る、尿の回数、血圧、体温など
- ③脳卒中のサインを見逃さない⇒日頃の注意は持病のコントロールが大切
- ④介護予防でいつまでもハツラツと!
- ⑤メタボリックシンドロームの改善⇒生活習慣の改善により内臓脂肪を減らしましょう
- ⑥高血圧の予防⇒お酒は適量で、適度な運動を、ストレスをためない工夫をなど
- ⑦認知症予防に有効な4つのキーワード
 - *生活習慣病を予防する⇒運動・食事・ストレス
 - *表現豊かな日常⇒俳句・短歌・絵を描く・写真を撮る・日記・手紙
 - *心配りのすすめ⇒周りの状況をよく見て、それに合った対応を心がけましょう
 - *運動をする⇒体を動かして脳への血流を増やすことが効果的

受講者の方より、「今日のような研修なら半年に1回ぐらい聞きたいです」、「認知症を正しく知らせるため、是非一般を対象に実施してほしい」、「近くの公民館などでも今回の話のテーマの会があったら良いと思いました」など多くの感想をいただきました。



大分労働局職業安定部による 経理事務指導の実施

「高年齢者就業機会確保事業費等補助金」に係る適正な執行及び帳簿・関係証拠書類等の整備についての指導がありました。

特に、人件費に係る出勤簿、年休取得、出張伺、旅費精算処理等々並びに郵券管理、固定資産管理等々が重点指導でした。

平成22年12月1日（水） ㈱別府市シルバー人材センター

平成22年12月1日（水） ㈱由布市シルバー人材センター

平成22年12月7日（火） ㈱国東市シルバー人材センター

平成22年12月7日（火） ㈱中津市シルバー人材センター

平成22年12月15日（水） ㈱日田市シルバー人材センター

税理士による会計処理指導の実施

矢部正秋税理士（税理士法人プロパートナー所属）より会計処理についてご指導を頂きました。

平成22年9月16日（木） ㈱豊後高田市シルバー人材センター

平成22年9月17日（金） ㈱大分市シルバー人材センター

平成22年10月8日（金） ㈱豊肥地域シルバー人材センター



事務局長会議の開催

第1回 平成22年6月11日（金）

第2回 平成22年8月26日（木）

第3回 平成23年2月8日（火）

会計・経理事務担当者研修会

平成22年11月26日（金）



安全・適正就業委員会

第1回 平成22年8月27日（金）

シニア就業支援プログラム事業業務検討会議

第1回 平成22年4月7日（水）

第2回 平成22年6月16日（水）

第3回 平成22年9月15日（水）

第4回 平成22年12月14日（火）

連合会実施の企画提案方式事業 「シルバー人材センター活性化人材育成事業」

事業分野：子育て・教育・介護・環境

平成21年度～平成23年度（3年間）の実施研修

●●平成21年度研修●●

開催日	平成21年7月9日（木）、7月14日（火）、7月31日（金）
受講者	29名
場所	コンパルホール3階

育児支援

講師 松田 順子氏（東九州短期大学教授）

教育支援

講師 山岸 治男氏（大分大学教授）

開催日	平成21年11月5日（木）、11月12日（木）、11月19日（木）
受講者	30名
場所	大分センチュリーホテル3階

介護援助

講師 姫嶋 良子氏（ゆうゆうの郷・白雲山荘）

家事援助

講師 本田あおい氏（やすらぎの里次長）



●●平成22年度研修●●

開催日	平成22年7月7日（水）、7月14日（水）、7月21日（水）
受講者	36名
場所	ソレイユ（大分県労働福祉会館）6階

環境改善支援

講師 中村 輝義氏(財)日本生態系協会会員)

講師 是永 庸子氏 (NPO法人大分の海と川を守る会・理事長)

開催日	平成22年11月5日（金）、11月12日（金）、11月19日（金）
受講者	36名
場所	大分第一ホテル8階

市場開拓・受注確保

講師 松隈 久昭氏（大分大学教授）



KYT研修の実施

KYTとは「危険予知訓練」の略です。

危険（キケン）のK、予知（ヨチ）のY、訓練（トレーニング）のTをとって、KYTといいます。「ゼロ災害全員参加運動」（略称：ゼロ災運動）を推進し、シルバー人材センターでの安全・適正な就労を行って頂くために、この研修に取り組んでいます。

今年度も、平成22年9月10日（金）24名のシルバー人材センター会員等がこの研修を受講しました。（大分地域職業訓練センターに於いて）

平成17年度から実施しており、これまでに152名の会員等が受講しております。

受講修了者の皆さんには「KYT研修修了者」の腕章を配布しています。

現場で着用して、安全・適正就労の中心的役割を担うようお願いしています。



安全パトロール

(社)大分市シルバー人材センターの大在現場と(社)別府市シルバー人材センターの天満現場を訪問し安全・適正な作業についてパトロールを行いました。

また、(社)豊肥地域シルバー人材センターの今年度の第3回安全委員会に出席をし事故事例等の説明を行い安全・適正な就労について理解を求めました。



平成22年度

安全就業「標語」入選作品

最優秀賞

(社)国東市シルバー人材センター 瀬田 和夫

“まさか”より“もしも”で守ろう 安全就業



優秀賞	(社)大分市 シルバー人材センター	濱本 博文	あなどるな、慣れた作業に落とし穴
	(社)中津市 シルバー人材センター	上野畑博之	手抜き 近道 怪我のもと、ゆとりを持って安全就業
	(社)日田市 シルバー人材センター	滝下 功	後では遅い、今気づいた時 安全確認
	(社)佐伯市 シルバー人材センター	戸高 利到	気を抜くな 危険と安全紙一重 慣れと油断が命とり
	(社)臼津地域 シルバー人材センター	中西 政一	これしきと思う気持ちが命取り 動作の前の一呼吸
	(社)宇佐市 シルバー人材センター	池田 一夫	慣れた道路 慣れた仕事に ひそむ事故
	(社)豊肥地域 シルバー人材センター	佐藤 怜美	これくらいと思う気持ちが 事故のもと 基本を守って 安全作業
	(社)国東市 シルバー人材センター	和田 芳輝	シルバーの三種の神器は ヘルメット 安全ベルト 健康管理
	(社)由布市 シルバー人材センター	清水 六三	いきいきと 目配り 気配り 安全作業

安全就業エッセイ

「ヒヤリハット事例」「安全対策事例」入選作品

優秀作品	(社)宇佐市 シルバー人材センター	中尾美登志	安全就労の願い
	(社)宇佐市 シルバー人材センター	田中 靖章	安全就業を思う
	(社)国東市 シルバー人材センター	足立 寛治	五感を使って事故防止

『安全就労の願い』

(社)宇佐市シルバー人材センター 中尾美登志

「安全は全てに優先する」この言葉は私達シルバー人材センターで働く全ての人々の合言葉です。過去幾数十年の昔から我々の先輩は安全作業を願い、その意識の高揚を計りあらゆる施策を実践してきました。しかしこの言葉ほどわかり易く、迫力ある言葉はないのではないでしょうか。平成22年度のシルバー人材センターの事業計画の安全就業対策で「健康管理」「交通安全」「安全就労」を目標として掲げています。言うまでもなく自分の健康は自分で責任を持って守る事は当然です。健康は宝物、それが無くしては何も出来ません。「健康は全てに優先する」からです。



私達会員は長年に亘りそれぞれの職場で体験した知識やノウハウをシルバー人材センターで生かさねばなりません。でも私達はすでに高齢者です。毎月一回はかかりつけの病院で検査を受け、安心と自信を持って就労しようではありませんか。「交通安全」については、交通ルールを遵守する事は当然ですが、長年の運転経験を過信せず、常に自分の身を守るため、防衛運転に徹し様ではありませんか。最近の交通事故を見ると相手は交通ルールを守ってないのです。無謀な運転被害者にならないためにも、冒頭の「安全は全てに優先する」この言葉を常に忘れず今日も明日も元気で就労しようではありませんか。私は想う。「病める友、傷つける人を思えば健康で働き得る身の何ぞ幸いなるか。」

『安全就業を思う』

(社)宇佐市シルバー人材センター 田中 靖章

はじめに

就業中の事故撲滅は、我々に課せられた悲願です。しかし仲々達成は容易ではありません。この目標に向って、私なりに考えられることを、述べてみたいと思います。

1. 基本を順守する

定められた基本を愚直なまでに順守することが大切です。就業前の装備資器材の点検、就業時のお互いの声かけ、ヘルメット、命綱、梯子の使用、器材の適正な使用です。しかし一番肝心なことは、慣れ、惰性による仕事だと思っています。これを、払拭することです。



2. 交通事故防止

事故は、一瞬のうちに起こるものです。そのためには、法令を守り、安全運転に努めることは当然ですが、事故に会わないように、防衛運転をすることだと思います。速度（40キロで停止まで11メートル）を落とし、高齢者として、自分の身体機能をきちんと認識し、無理のない行動をすることです。シートベルトの着用、高齢者マークを付ける、そして言う迄もなく、飲酒運転（呼気1リットル中、0.5ミリグラム以上、免許取消し）、前日の深酒はしない等を遵守すべきです。

おわりに

就業中の事故発生は、シルバー組織の損失であり、個人の損失です。日頃から、事故防止に対し、関心を持ち、健康に留意して、シルバー会員の共生、共栄のため、明るく元気で、楽しく仕事ができるように、お互いに頑張ってください。

『五感を使って事故防止』

(社)国東市シルバー人材センター 足立 寛治

自分ではしっかりしているつもりではあるが、最近よく凡ミスをしている。例えば、就寝前に点検で点灯した玄関灯、廊下灯、トイレ灯を確認した後、自分は消灯したつもりなのに、早朝まで点いていたことや、家族から依頼された用事を思い出せなかったり、外出時に戸締りを忘れていたりなどである。

今のところ、もの忘れが原因で事故に結びつくことは幸運にもなかったが、これからも幸運が続くとは限らない。

高齢者になると、そんなはずがないと思っていることが起きるので、自分では気付かないことが加齢している証拠である。

物忘れだけで終わるのであれば、大変結構なことではあるが、そうならないことが問題である。

特に、ガスの消し忘れは火災に結びつくので、絶対に許されない。ガスを点火したらとにかく現場を離れない習慣をつける。

家庭内のことであれば、家族からの注意や助言で助けられることが多いと思うが、外に出るとそうはいかないことが問題である。

車の運転は、自分は周囲を十分に確認して安全と思っていても、見落としや勘違いなどで、交通事故に遭うかもしれない。したがって、一時停止の個所や見通しの悪い交差点のときは、五感を使って最低3回安全確認をすることから始めたい。

口で言ってみて、目で確認して、手で触って確かめる。そして、耳で聞こう。

そうすれば、頭が忘れていても体が覚えていれば、事故防止に通じると思う。



特集

(社)豊肥地域シルバー人材センターの安全

開催日時 平成22年7月24日(土) 午後1時より

開催場所 豊後大野市神楽会館

平成22年度安全就業推進大会次第

第1部 安全・健康祈願神事及び安全標語入選者表彰式

1. 安全・健康祈願神事
2. 安全標語入選者表彰式

第2部 安全就業推進大会

1. 開会
2. 理事長あいさつ
3. 情勢報告
4. 安全衛生講話
梶田労働安全コンサルタント事務所
所長 梶田義昭先生
「傷害事故の発生とその防止のポイント」
5. 安全の誓い
6. 安全心得10ヶ条
7. 閉会のあいさつ

第3部 アトラクション

紫雲 本城太鼓(三重町)

御嶽流 奥畑神楽(三重町)

概要

豊後大野市清川町の神楽会館にて平成22年度の安全就業推進大会を開催しました。当センターでは7月を「安全・適正就業強化月間」と定めています。その強化月間に合わせて「安全就業推進大会」を開催しており、事故の撲滅を図り「安全・安心」のシルバー事業の発展に努めています。